

三加和  
中学校  
学校たより

# ミガキアウ

20限目

1月27日  
金

## 大人になっていく きみたちへ……

世代交代  
(生徒会の引きつぎ)  
をうけて

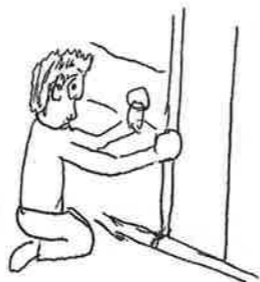
3年生  
ありがとう

1,2年生  
がんばって!!

先日、新議長と委員長の引継ぎ式がありました。そこで「これからの時代は、ロボットやAIが多くのことをしてくれる。みんなに必要なことは気づいて工夫すること。その練習として、それぞれの委員会で、今の自分たちに必要なことを何かひとつ見つけて実行してほしい」という話をしました。

そのあと、式がおわって2年生の人みんなが「イスや机の片付けを何を言われずについ、と重かいてくれました。気づいて動けるって素晴らしいですね!!」そこで皆さんに察する心についてお話ししますね。日本に伝わる礼儀作法について以前聞いた話です。

何のために、礼儀作法が大事なのか? 例えは「ふすまを開けて中に入る」という作法。どういう作法でふすまを開けるかという、開けようとするふすまの前に正座をして、「失礼します」と声をかけます。次に、両手でふすまをちんとたけ開けます。続いて、その手をふすまのふちに沿って下の方まで下げて、もう少しだけ開けます。それから、(1)外人と開けてから中に入るんです。「そんな、(1)1人、立ったまま開けて入れば」と思うかも知れませんが、意味があるんですね。日本の建物は、ふすまとか障子でしょ? 鍵がかかっていますよね。いきなり、パツと開けて入ると思えば「入る人ですな。」



でも、それをしないのが日本の文化なんです。いきなり開けたら中的人是ゴロゴロしているかも知れません。そんなところ突然入らなるとビックリするじゃないですか。肝心な格好を見られて恥をかいてしまいますよね? だからそうさせるために礼儀作法があるんです。まず、少しだけふすまを開けることにより、「これから入りますよ」ということを相手に伝えるんです。次に手をふすまの下の方に下げるのですが、手を下に下げることにより、自然と視線が下がるわけですよ。視線が下がった状態ですから、もう少しふすまを開けても、中を見なくて済みます。中を見たら、まだ準備ができていないかも知れないじゃないですか。そこで下を見たままの状態での中の空気を読むんです。「あ、中の人、まだバタバタしてるな」とか「入ってもよさそう」とかね。その上で大丈夫そうだな、と思ったら初めてきちんと開けて中に入るわけですよ。ふすまを開ける時に、3段階もの手順をふめば、時間がかかりますよね。中の人に身支度を整える時間を作ってあげているんです。日本の文化、すごいですよね。海外の人が日本を好きになるところで、こういうところなんです。日本の「相手の気持ちを察しようとする文化」なんです。私はこれは最高峰のコミュニケーション文化だと思います。みなさんが私の気持ちを察したら、「ここでどんなリアクションをするかは、荒牧先生は嬉しいのかな?」って考えて行動してくれますよね。こういうのができる人が最高ですよね。将来、仕事を打つ時、上司が何を言いたいのか。言葉ではそんなに具体的なことは言えないかも知れませんが、でもそこで「上司は何を言いたいのかな。何をしてほしいのかな。何のためにこの仕事を打つのかな」と察することができたら、こいいいですね。

例えは、自分の仕事がおわって、帰っていいのかなと思つた時に、ふと見たら、上司が次の日の会議の準備をしてくれたとします。

あなたなら、どうしますか???

ほうへつづく

そう、普通は「何かお伝えすることありますか?」って聞いて、上司が「いいえ、いいえ、大丈夫だから」って答えるのが一般的だと思います。

でも、もしかしたら本当は伝えてほしいと思ってるかも知れません。かといって新入社員に仕事をお願ひするのも申し訳ないなあって思って「あ、いいから」って言うのも知らない人です。ここで察する気がない人は「上司がいいって言ったから帰たよ、お」と言っています。だから「何かお伝えませんか?」じゃなくて「お伝えします」と言うんです。自分にできそうなことだったら「これ、私がやります」とか「これコピーしておきますね。何部ですか?」って言えば「上司は「あ、ありがとう」と言うかも知れません。そう、式のあとでイスや机を「持っています」と言いにきてくれた2年生のように。

すぐにはできないかも知れませんが「本当はどう思っているんだろう」「あの人のために、自分は何かできるんだろう」と察しようとすることで察する力は磨かれています。みなさんには察する力を磨いてほしい人ですよ。これは社会に出た時の財産になります。「今年三か和中からきた△△さんはすごいね。なかなか今時の若い子でみんなに気のきく子はいないよ。察してくれる人だよ。ここの気持ちも、普通だったら、こうはいかないよ。でもあの子はすごい。」って、そんな人になりたいじゃないですか。どうせなら、だから中学校の間に察する力を磨いてください。担任の先生は上司と同じですよ。クラスメイトもですよ。「先生は何をしてほしいのかな」「友達のために何かできるかな」「何かお伝えすることないかな」「クラス、学校のために自分は何かできるだろう」そう考えて気をきかせてさりげなく動く……そういうことを大切にしてきたのが日本人ですよ。「あの人は、本当は何をしてほしいのかな」「あの人のために、自分には何かできるかな」と考えることで察する力は磨かれています。今、察する力が足りないと思ってる人でも、「察しよう」と努力することで力はついてきます。察する力、磨きましよう!残りの中学生生活で……

## 新たな生徒会役員の メンバーです!!

よろしくお願ひします!!

生徒会長	水嶋紹太郎
副会長	柿原埜亜
書記	久保田夏奈
議長	橋本乃娃、橋本凜生
学級委員長	前田和紗
生活安全委員長	池上海和
環境奉仕委員長	池田怜愛
保健委員長	菓莉璃愛
体育委員長	牛島紗帆
文化放送委員長	池田凜々彩
食育委員長	古閑原優奈

返信  
F3LC

お願ひしよ!!  
Le

